

『東亜』2025年12月号目次

■特集 トランプ関税に立ち向かうアジア

* トランプ関税と新興アジア 高橋徹

* トランプ通商政策と中国 三浦祐介

* トランプ関税と東アジア経済 室元翔太

■ASIA STREAM (2025年10月-2025年11月)

* 中国の動向 「第15次5カ年計画」の骨格が4中全会で決まる 濱本良一

* 台湾の動向 台湾有事は「存立危機事態」高市総理が国会で答弁 門間理良

* 朝鮮半島の動向 朝鮮労働党創建80周年と中日要人の訪朝 室岡鉄夫

■COMPASS

* 四中全会から見る習近平政権の混乱 李昊

* 中国製人型ロボットの現在地 山谷剛史

* 台湾地位未定論に言及した米国一米中間で台湾問題の棚上げは続くか 劉彥甫

■Briefing Room

* トランプ政権はなぜロシアのウクライナ侵略を止めたいのか 長尾賢

■Book Review on Asia 今月の一冊

* 『刻印—満蒙開拓団、黒川村の女性たち』(松原文枝著) 嶋嶠隆

■CHINA SCOPE

* 中国サッカー戦記(7) 香港サッカーから見えるもの 竹内誠一郎

■滄海中国

* 同時代中国の作家たち(4) 一鉄凝、王安憶 飯塚容

■企画連載

* 東アジアから見るグローバルサウスの動態：BRICS拡大と地域秩序の再編(第2回)

　　中国の“グローバルサウス”外交

　　「イニシアティブ」で目指す秩序再編 土居健市

■巻頭言

* トランプ関税とアジアの対応 浦田秀次郎

■New Publications on Asia

■『東亜』2025年総目次

■表紙写真：ロイター／アフロ

国・地域別の関税率を記載したボードを掲げ、相互関税導入を発表するトランプ米大統領(2025年4月)。